

食器・食缶使用パターン（1クラス分）及びアレルギー対応食缶

パターン①【主食がご飯の基本パターン】

パターン①	献立	食器名	サイズ【参考】	食缶名	容量	数量
	ご飯	飯椀	145 mm×61 mm 520ml	飯用食缶	140	1
	汁物	汁椀	145 mm×61 mm 520ml	汁物用食缶	140	1
	主菜	深皿	180 mm×39 mm 580ml	主菜用食缶	100	1
	副菜			副菜用食缶	100	1
	果物	小皿	130 mm×25 mm	果物用食缶	100	1

※果物提供時のパターンを提示。果物の提供がない場合には、副菜に小皿を使用する場合もある。

パターン②【主食がパン（別業者から調達）の基本パターン】

パターン②	献立	食器名	サイズ【参考】	食缶名	容量	数量
	パン	-	-	-	-	-
	汁物	汁椀	145 mm×61 mm 520ml	汁物用食缶	140	1
	主菜	深皿	180 mm×39 mm 580ml	主菜用食缶	100	1
	副菜			副菜用食缶	100	1
	果物	小皿	130 mm×25 mm	果物用食缶	100	1

※果物提供時のパターンを提示。果物の提供がない場合には、副菜に小皿を使用する場合もある。

パターン③【うどん椀（麺）を使う場合の基本パターン】

パターン③	献立	食器名	サイズ【参考】	食缶名	容量	数量
	麺類	うどん椀	180 mm×69 mm 1000ml	飯用食缶	140	1
				汁物用食缶	140	1
	ご飯(小)	飯椀	145 mm×61 mm 520ml	主菜用食缶	100	1
	副菜	深皿	180 mm×39 mm 580ml	副菜用食缶	100	1
	果物	小皿	130 mm×25 mm	果物用食缶	100	1

※果物提供時のパターンを提示。果物の提供がない場合には、副菜に小皿を使用する場合もある。また、ご飯を提供せずに主菜を提供する場合もある。

パターン④【うどん椀（どんぶり）を使う場合の基本パターン】

パターン④	献立	食器名	サイズ【参考】	食缶名	容量	数量
	ご飯	うどん椀	180 mm×69 mm 1000ml	飯用食缶	140	1
	具			主菜用食缶	100	1
	汁物	汁椀	145 mm×61 mm 520ml	汁物用食缶	140	1
	副菜	深皿	180 mm×39 mm 580ml	副菜用食缶	100	1
	果物	小皿	130 mm×25 mm	果物用食缶	100	1

※果物提供時のパターンを提示。果物の提供がない場合には、副菜に小皿を使用する場合もある。また、どんぶりの具の量によっては、具に汁物用食缶を使用し、汁物に主菜用食缶を使用する場合がある。

～アレルギー対応食缶～

項目	材質等	サイズ	数量	使用想定
アレルギー対応食缶（容器の種類、形態、構造は、選定事業者の提案によるものとする。）	安全性に優れ食品による着色が少ないもので、消毒保管のため耐熱性を有するものとする。	容量 500ml 程度	50	ご飯・汁物
	同上	容量 300ml 程度	50	主菜・副菜